

第 2 2 回幹事会

2 0 1 6 年 8 月 1 6 日 (火) 市立生涯学習総合センター

開会挨拶 (代表委員)

1 特別報告

北橋市政と北九州市議会活動・市議会選挙 (荒川徹市議)

2 「市民の会」経過報告・活動方針・予算案 (三輪俊和事務局長)

幹事会議案参照

3 意見発表

各市民運動団体・個人から

八幡図書館・市民会館存続の会/城野遺跡問題 (文書発言) /門司公共施設
モデルケース

北九州人権連/北九州市の教育問題/その他

5 質疑・討論

閉会挨拶 (まとめ)

2 経過報告・活動方針

➤ 経過報告 (第 21 回幹事会 : 5 月 14 日以降)

05/14 Sat 市民の会第 2 1 回幹事会 憲法共同センター : 安保法制廃止を求める街宣 05/15

Sun 第53回北九州母親大会
05/19 Thu 平和をあきらめない北九州ネット街宣集会
05/20 Fri 第195回さよなら原発金曜行動
05/22 Sun アベ政治を許さない in 福岡 14:00 冷泉公園
05/25 Wed 戦争展実行委員会 「自民党改憲案と安倍政治を斬る！」国民救援会
05/26 Thu さよなら原発北九州連絡会
05/27 Fri 北九州憲法ネット事務局会議 第196回さよなら原発金曜行動
05/28 Sat 安保法制廃止街宣 福岡県自治体問題研究所総会 J S A北九州分会例会 05/29
Sun 日本共産党演説会
05/30 Mon 「くらしと福祉」編集委員会
06/01 Wed 市民の会事務局会議
06/03 Fri 第197回さよなら原発金曜行動
06/05 Sun 安保法制廃止を求める街宣 九州のうたごえ祭典第4回実行委員会 06/10 Fri
第198回さよなら原発金曜行動
06/11 Sat 北九州革新懇総会 憲法共同センター：安保法制廃止を求める街宣
06/15 Wed 市民の会事務局会議
06/17 Fri 第199回さよなら原発金曜行動
06/19 Sun 平和をあきらめない北九州ネット街宣集会
06/22 Wed 参議院選挙公示
06/23 Thu 県弁護士会講演会フォトジャーナリスト安岡菜津紀氏
06/24 Fri 第200回記念さよなら原発金曜行動
06/25 Sat 憲法共同センター：安保法制廃止を求める街宣 志位和夫街頭演説会 07/01 Fri
第201回さよなら原発金曜行動
07/04 Mon 「くらしと福祉」編集委員会
07/06 Wed 市民の会事務局会議 北九州子育て支援と子ども文化ネットワーク講演会 07/08
Fri 第202回さよなら原発金曜行動
07/10 Sun 参議院選挙投票
07/12 Tue さよなら原発北九州連絡会
07/14 Thu 北九州憲法ネット事務局会議
07/15 Fri 第203回さよなら原発金曜行動
07/20 Wed 市民の会事務局会議
07/22 Fri 第204回さよなら原発金曜行動
07/23 Sat 西尾正道氏演説会
07/29 Fri 第205回さよなら原発金曜行動 映画「抗いの記」
07/30 Sat 映画上映 城野遺跡の現地保存をすすめる会講演会：西谷正氏
07/31 Sun 映画上映
08/03 Wed 市民の会事務局会議
08/04 Thu 8/4～8/6 原水禁広島大会
08/05 Fri 第206回さよなら原発金曜行動
08/07 Sun 「辺野古・高江の闘いと基地のない沖縄への展望」学習会
08/09 Tue 原水禁長崎大会市教組「平和のつどい」北九州人権問題実行委員会
08/11 Thu 「終戦記念日」を考えるつどい
08/12 Fri 第207回さよなら原発金曜行動
08/16 Tue 第22回 市民の会幹事会 18:30 小倉生涯学習センター

第21回幹事会(5/14)で決定された活動方針に基づき、日常的に活動を継続してきた。参議選(7/10)、都議選(7/31)を野党共闘と市民連合で闘ったことは、歴史的展望を拓いた。

➤ 活動方針

<基本方針>

第 21 回幹事会で、2016 年度の 1 年間の基本的な活動方針が承認された。そこで確認されたことは、北橋市政が、安倍暴走政治に追随し、アベノミクスの地方版である「地域創生」を率先してすすめ、住民自治と市民生活を踏みにじる行政改革を次々に提案・実施し、とりわけ公共施設マネジメントによる公共施設の削減計画が一方的に進められていることでした。私たちは、市民要求を掲げた運動を取りまとめ、対案としての市民のための政策立案をし、市議会選挙（2017 年初）、市長選挙（2019 年初）を見すえた運動を展開していかなければなりません。公共施設削減提案も市民要求、市民運動の実態も、各区により具体的・実践的には異なります。このため、各区民の会を結成・再開させ、各区の住民要求をまとめ、対市交渉を継続し、自主的な地域活動・まちづくりが進むことをめざしていかなければなりません。このため、学習会（市民講座）で地域づくりを学び、各区民の会の結成・発展させていくことを市民の会の中心課題としていきます。

<具体的方針>

1 第 6 回市民講座の開催（講演会要領変更）と継続

9 月 18 日（日）14：00～16：00 「地方創生と公共施設マネジメントについて考える」
講師：中山徹氏（奈良女子大学教授）

- この講演会で学び、これを契機として、各区で公共施設マネジメントと自主的な各区まちづくりを考える学習会・イベントを企画し、各区民の会の結成・再開を果たしていく。とりわけ、来春の市議選を見据えて、各区市会議員との連携で区民の会を早期に立ち上げていきたい。
- 市民講座は、第 7 回以降も継続。こどもの教育、福祉・医療、雇用問題等での市民講座を継続していく。

2 日常的活動と市民の会の活性化

- 市民運動と連携・支援
八幡図書館・市民会館存続問題、城野遺跡の存続市民公園、若松響灘開発問題、辺野古土砂問題等、湧き上がる市民地域運動と連携支援していく。
- 事務局会議定例化、企画運営委員会・幹事会の充実
事務局体制は、専従体制から半専従体制（昨年 9 月より）になっているが、6 人の事務局員が分業し、専従体制の事務仕事を引き継ぎ、これまで以上の事務局体制になっている。しかし、事務局体制の強化は必須であり、将来的には、専従体制を見据えて、当面半専従体制を継続していく。
- 市民の会ニュース・月刊ニュース発行
毎月 2 回（1 日、15 日）の市民の会ニュースとこの合併号（月刊ニュース）発行、「くらしと福祉」毎月 1 日発行、継続・充実を目指す。
- HP 更新・充実（各団体ニュース公開、市民運動の紹介・ニュース公開、各団体スケジュール公開・調整）
市民の会の活動だけでなく、各団体・個人のすべての市民運動や市民イベントに関する情報の収集・発信・公開を目指してゆきたい。